

がん化学療法看護チーム

がん化学療法分野では多くの薬剤（抗がん剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤など）が開発され副作用も多様化しています。がん化学療法を受ける患者さんは治療によって副作用が伴うことでの身体的側面、仕事と治療の両立や治療費に関する社会的側面、長期間の治療に伴う気分の落ち込みなど心理的側面と様々な問題を抱えています。がん化学療法看護チームでは、化学療法看護に関する専門的知識、技術の向上を図り、当院における化学療法看護の標準化と、看護の質向上のための活動を行っています。



チーム構成メンバー

☆がん化学看護認定看護師2名(外来化学療法センター)を中心に化学療法が行われる外来、病棟看護師 11名
☆毎月1回開催

主な活動内容

1. 当院におけるがん化学療法看護の充実を目指し、専門的知識を習得し看護実践する
 - ✓ 薬剤特性を理解した安全な投与管理
 - ✓ 症状マネジメントとセルフケア支援
 - ✓ 患者さんやご家族の心理・社会的支援
 - ✓ 治療過程における意思決定支援
2. がん看護に関する院内の教育啓蒙活動を行う
3. 多職種と協働し、安全で安楽な治療環境作りを行う



昨年度院内勉強会の様子



曝露対策の演習の様子